

1999年7月6日

株式会社クロスウェイ コミュニケーションズ

CWC プラットフォームサービスについて

株式会社クロスウェイ コミュニケーションズ（以下 CWC、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一）はプラットフォームサービスの第一弾として、コンピュータ、システム、LAN をイーサネットインターフェースにより面的に繋ぐ日本初のプラットフォーム型的高速ネットワークサービス「広域 LAN プラットフォームサービス」の提供を1999年10月より開始致します。

本サービスは、距離ではなく接続ポイント数や利用帯域などに基づいた画期的な料金体系を実現しました。企業内ネットワークや ISP、VAN 事業者等の全国規模のネットワーク構築を幅広くサポートします。

今後も、CWC はプラットフォームサービスのラインアップとして「ダイヤルアッププラットフォームサービス」を1999年10月より、「ハウジングプラットフォームサービス」を2000年初旬を目処に順次拡大していく予定です。これらのプラットフォームサービスを組み合わせることにより、バーチャルビルディング等の多様なサービスの提供が可能となります。

【広域 LAN プラットフォームサービス】

初期工事費用	: 25,000 円
月額機器使用料	: 12,000 円/ポート
変更手数料	: 25,000 円

【サービス提供地域 2000年3月～】**月額料金**

（距離に依存せず、提供するポート数に基づいた料金体系を実現）

ポート数	料金
1～4 ポート	168,000 円/ポート
5～16 ポート	141,000 円/ポート
17～32 ポート	127,000 円/ポート
33 ポート～	121,000 円/ポート

- 上記料金にはローカルアクセス回線料金は含まれておりません。
- 機器はイーサ終端装置、工事費はイーサ終端装置設置費用

<提供インターフェース>

当初は、10BASE-T(10Mbps)イーサネットインターフェースを提供。将来的には100Mbps, 1Gbpsのイーサネットインターフェースも拡大する計画。

当初はローカルアクセス回線1.5Mbpsに対応。その後、広帯域なアクセス回線にも対応する予定。

【サービス提供地域 1999年10月(予定)】

新潟、富山、金沢、福井、高崎、大手町、有明、府中、川口、横浜、厚木、甲府、沼津、静岡、浜松、豊田、名古屋、津、京都、大阪を含む北海道から九州までの全国58ヶ所

全国の都道府県(沖縄を除く)の83ヶ所